時	間被害場所	ー という ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		県		関係機関
叶	间	- 未 电 兀 -	(大电) 似 安 	時 間 対 応 状 況	時間	対 応 状 況
						自衛隊岡山地本 L O (2名) が県に到着 日赤岡山県支部 L O (1名) が県に到着
					9.40	口が岡田宗文のEO(1石)が宗に封有
				9:40 行不可		
				10:00 第1回危機管理チーム会議開催(~10:20)	10.24	度点 (247) 本》目 (257) 本》目 (257) 本》 (257) 在》 (257) 本》 (257) 在》 (257)
15	5:00	自衛隊岡山地本	 		10:34	陸自第13特科隊LO(2名)が県に到着
				16:20 関係機関(日赤、気象台、中国地整)にLO派遣を要請 16:30 県災害対策本部:非常体制へ移行		
				17:05 県警本部に「県警へリわしゅう」の飛行可否を確認→飛行不可		
10	0:56	第六管区海上保安		17:30 第1回災害対策本部開催		
1,7	7.50	337代日已/6工休文				岡山河川事務所LO(1名)が県に到着
						岡山地方気象台 L O (1名)が県に到着  岡山国道事務所 L O (1名)が県に到着
22	1.00 % 壮丰口羽		ロ羽町田 カッタート 大学 カッド・アン 笠(144) が増え できさん ち	県警、自衛隊に対応要請したが、7/7午前2時頃、県警到着時に周囲捜索		
22	2:00 総社市日羽		日羽駅周辺で通行止め措置中のガードマン等(14名)が増水で流された	するも姿見えず	/// 8:1/	12名無事、2名行方不明
	真庭市栗原	真庭市	高齢女性が自宅に取り残されている。警察と消防で対応中			
22	2:19 高梁市	高梁市	広瀬駅周辺及び高梁川対岸で住民(14名)が孤立している		7/7 2:58	自衛隊災害派遣部隊が高梁市へ到着
1				・広瀬駅周辺の状況を再確認し、自衛隊への要請が必要と判断		
22	2:19	高梁市	自衛隊災害派遣要請受け(電話)	・危機管理監が知事に災害派遣要請を進言し、了承受け		
				・自衛隊の災害派遣をLO通じて要請、三軒屋駐屯部隊の派遣 22:30 及び事務手続きを調整		
22	2:35 高梁市		特養「ホタルの里」で床上浸水(入所者80名)	(警察・自衛隊 L O と情報共有、消防調整本部へ連絡)		自衛隊災害派遣部隊15名派遣
	::35 岡東市 ::35 岡山市北区中の島	岡山消防	旭川ダムの放流につき避難を求める、岡山消防の人員輸送車2台対応			
		ШЩИНИ	23:11 自衛隊へ災害派遣要請(高梁市)			
22	3:53 高梁市落合町阿部	高梁消防	ローソンの屋上に20人が取り残される。消防がボートでピストン輸送中。		0.25	残数7人。その後完了との報告。
23	1.33 同来印洛口呵呵呵	同未用例	0:10 自衛隊へ災害派遣要請(総社市及び県内災害発生地	 	0.55	スタイ人。 この役元」この報合。
	):07 総社市下原	<b>6/2-71-77</b> 17十		区・W音の拡入を予念し、色描的な安明とした)		T
0	1:07  総任中下原	総社消防	アルミ工場が爆発し周辺3棟が延焼。消防車、救急車対応中		0.22	마스 수 있는 다시아 보고 그 보고 보고 보고 있다. 그 보고 보고 보고 있다.
		1.04.4.40			0:33	陸自第13特科隊:ファーストフォースが出発
	1:35 岡山市北区中の島	水防本部	中の島の避難。7人が説得に応じず残留する。警察に説得を要請。	(県警のLOへ連絡。既に説得を開始との回答。)		(警察により避難完了との連絡あり)
0	0:40 総社市作原	総社消防	床上浸水10戸以上あり。消防ボート2艇で対応中			
	倉敷市真備町有井		特養「クレールエステート」の屋上に入所者等(20名)が取り残されている。消防が向かっている	(警察・自衛隊 L O と情報共有、消防調整本部へ連絡)	8:10	消防・自衛隊のボート9艇で救出中
	2:02	井原市	自衛隊災害派遣要請受け(電話)	(既に要請済みと回答)【場所詳細を確認】		
2	2:08 倉敷市真備町箭田		2棟流された。警察も現場に近付けない	(自衛隊LOと情報共有)	2:30	自衛隊:305施設隊(9名)が真備町箭田へ転進
	総社市美袋		総社消防隊員が1名川に流された。消防と海上保安部が対応			清音村地内の川の中州で発見(12:40 救出完了)
	井原市西江原町		  土砂崩れにより家屋倒壊。1名取り残されている	   (警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)		自衛隊:305施設隊が西江原町へ転進
	A*L+=##++		個   ウェヤ   24 N 取り替える テレス・ウロリ 原はませ	/ 高を売った/4*594 この しいままり ユモナー ハルカナニコまた しょり フォッケン		自衛隊:305施設隊によるユンボで救出活動中
-	<b>倉敷市真備町有井</b>	F= 1+1 m=	個人宅で老人2名が取り残されている。家屋は倒壊寸前	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	6:40	自衛隊:305施設隊による救出活動開始
	2:17	矢掛町	小田川氾濫による自衛隊災害派遣要請受け(電話)	(既に要請済みと回答) 【場所詳細を確認】		
2	2:30 井原市西江原町	井原消防	土砂災害3件。3名以上不明→7名不明。4名救出済み。自衛隊対応中(3:45)		4:40	西江原1名、矢掛1名救助中。→1名発見。死亡(18:00)
	高梁市落合町近似		住宅に土砂流入。家人の安否不明	2:40 消防へ救助要請(13:10 生存確認、病院へ搬送)		
2	2:34 井原市木之子		土砂崩れ2件。行方不明者4名	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防活動調整本部へ連絡)		2名救出完了
2	2:40	鏡野町	断水による給水支援要請(電話)	優先順位を考慮し、自衛隊への要請は保留 (じ後、町で対応可能との連絡あり)		
3:0	00頃	倉敷市	自衛隊災害派遣要請の調整あり(電話)。じ後、FAXにて詳細を受信	既に要請済みと回答		
	倉敷市真備町箭田		住民からの救助要請(1階が浸水、2階に避難している)	(警察・自衛隊 L O と情報共有、消防調整本部へ連絡)		
	高梁市	市上水道課	断水による給水支援要請	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	4:03	自衛隊の給水車を派遣
	<b>倉敷市真備町下二万</b>		5棟程度孤立、警察も近づけない	(警察・自衛隊 L O と情報共有、消防調整本部へ連絡)		
	<b>倉敷市真備町箭田</b>	<u></u> 倉敷消防	住民からの救助要請(ツィッター情報=2階に取り残された)	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)		
			,			
	<b>自動市直備町昭</b> 郊	<b>合</b> 動	住民からの救助要請(ツィッター/悟報 = 3名 - 2階に取り建されている)	(警察。日衛隊   0 と情報共有、消防期整末型へ通数)		
	倉敷市真備町服部 倉敷市真備町有井	<u> </u>	住民からの救助要請(ツィッター情報=3名、2階に取り残されている) 親族と連絡がとれない	(警察・自衛隊 L O と情報共有、消防調整本部へ連絡) (警察・自衛隊 L O と情報共有、消防調整本部へ連絡)		

クロノロジーの記載		イトボードの記載 クロノロジーとホワイトボードの両方に記載 <u> </u>	FAX等の記録 ( ) は本資料作成にあたり補記したもの	
寺 間 被害場所	架電元	被 害 (入電) 概 要		
4:15 倉敷市広江	倉敷消防	コスモタウン広江で土石流。全半壊約20棟、倉敷消防50名で対応中	(警察・自衛隊LOと情報共有)	F3 [II]
4:50 笠岡市茂平	笠岡消防	ヒルタ工業で土砂崩れ。6名が巻き込まれ、そのうち4名を消防が救出、1名捜索中	(警察・自衛隊LOと情報共有)	17:09 1名遺体で発見
矢掛町槇谷			(自衛隊LOと情報共有)	2名救出済み
5:00	自衛隊	13旅団より災害派遣部隊の増派検討中との連絡受け	(増派予定部隊名を確認と活動場所の調整を実施)	
5:30 岡山市東区沼	岡山消防	砂川の左岸決壊、一帯が浸水→岡山市消防対応中(車両10台)	(警察・自衛隊LOと情報共有)	15:52 15時現在、150名救出、8名救急搬送
			6:30 第 2 回災害対策本部会議開催	
			7:00 県災害対策本部内に航空運用調整グループ設置	
7:41 岡山市北区御津国ケ原	岡山市	旭川の堤防が約100m決壊	備前県民局へ現場確認を依頼(住民の避難完了と判明)	
7:57 笠岡市			(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	
8:01 美作市楮	美作市	土砂崩れにより独居老人宅2軒が孤立	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	13:55 救出準備中
8:04 倉敷市真備町有井	倉敷市	真備町有井の屋根に取り残された高齢者がいる旨の連絡受け	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	
8:05 美作市東谷上	美作市	土砂崩れにより3世帯5名が孤立	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	13:55 救出準備中
8:12 美作市真殿	美作市	土砂崩れにより塩谷地区住民が孤立	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	13:55 救出準備中
8:47	岡山市	砂川氾濫による自衛隊災害派遣要請受け(電話)	県から消防庁に緊急消防援助隊の応援要請 8:30	
0.47	160177113	砂川心温にある日南が久日が足女明文が(电印)	県庁に消防活動調整本部設置   場合に消防活動調整本部設置   場合に対している   場合に対している	
			8:55 産業労働部へ救助用ボートの調達が可能か確認	
			9:06 備中県民局へ倉敷市へのリエゾン派遣を要請(9:16、出発)	
			9:40 業者へゴムボートの貸出を依頼(2艇確保)	
			9:52 備前県民局へ岡山市へのリエゾン派遣検討を要請(10:15、到着)	
<b>倉敷市真備町岡田</b>	住民	救助要請(屋根の上にいる)	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	
<b>倉敷市真備町尾崎</b>		トラックが水没。運転手が屋根の上に避難	9:55 消防調整本部へ連絡	
倉敷市真備町有井		社屋の屋根の上に避難中	(消防調整本部へ連絡)	
10:19		くすのき団地(約600名)で土砂崩れ	避難完了を確認	
				10:37 自衛隊:愛知県部隊のリエゾンが岡山市へ到着
10:40	内閣府	防災担当リエゾン(4名)を派遣する旨の連絡受け		
				10:50 指揮支援隊の岡山市消防局が調整本部到着
			10:51 県防災ヘリ視界不良により出発延期	
				11:00 海上保安庁リエゾンが県に到着
11:06 総社市日羽	総社市	1名濁流に流された 	11:02 災害医療本部・DMAT立ち上がり	
				11:20 倉敷市消防本部が調整本部到着
				緊急消防援助隊指揮支援部隊の名古屋市消防局が調整本部到 11:28 まま見せ
			12:09 県防災ヘリが災害現場に向け出動	動開始
			12:30 第 3 回県災害対策本部開催 (~12:50)	
				12:44 奈良県防災ヘリが岡山県に向け出動
12:50 <mark>倉敷市真備町辻田</mark>		増水で10名程度が社宅に取り残されている	警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡	12:50 東京消防庁へリが岡山県に向け出動
倉敷市真備町尾崎		男性1名が落水し、行方不明。消防対応中	(警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡)	
倉敷市真備町辻田		救助要請(1階が水没、2階はまだ大丈夫)	警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡	
倉敷市真備町川辺	住民	救助要請(1階が水没、2階まで水が迫っている)	警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡	
倉敷市真備町川辺	住民	救助要請(2階で膝まで水が来ている)	警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡	
高梁市玉川町	県LO	運輸会社で4名孤立	救助済み	
<b></b>	= 0	「ライフタウンまび」の2階に約70人が孤立。食料もない。		
高梁市有漢町	 報道	66才男性が行方不明	警察に確認	
I SAN I I JAKEJ				13:00 総社市消防本部が調整本部到着
				13:30 愛知県大隊が倉敷市災害現場に到着、活動開始
				エン・マン ストリハン ハウック・ロカハ・ドントローフルック・ヒエアロン・ロヨカカカリ

クロノロジーの記載 ホワイトボードの記載 クロノロジーとホワイトボードの両方に記載 FAX等の記録 ) は本資料作成にあたり補記したもの 関係機関 月日 時間 被害場所 架電元 被害(入電)概要 時間 対 応 状 況 時 間 対 応 状 況 広域緊急援助隊28名の派遣決定の連絡受け 14:30 14:50 部隊運用調整会議(警察、消防、自衛隊、リエゾン等) 国道179号線でトラック2台が立ち往生。運転手が閉じ込められている 15:30 苫田郡鏡野町 |緊急性がないことを確認。7/8 5:00、道路管理者対応中 倉敷市真備町辻田 消防調整本部へ連絡 救助要請(老人がいて動けない) 倉敷市真備町辻田 住民 救助要請(高齢者2名の足が不自由、2階まで浸水) 消防調整本部へ連絡 救助要請(屋根の上に取り残されている) 倉敷市真備町川辺 消防調整本部へ連絡 15:58 大分県防災ヘリが岡山県に向け出動 16:55 内閣府:情報先遣チーム3名が県に到着 17:10 熊本県防災ヘリが岡山県に向け出動 18:00 倉敷市 まび記念病院で160名孤立との報道を認知 | 倉敷市派遣のリエゾンに事実関係の確認を依頼 18:30 第 4 回県災害対策本部会議開催(~18:45) 日 18:45 滋賀県大隊が倉敷市災害現場に到着、活動開始 19:00 部隊運用調整会議(警察、消防、自衛隊、リエゾン等) 19:00 奈良県大隊が倉敷市災害現場に到着、活動開始 19:18 国交省 |18:50、赤磐市での排水作業終了の連絡受け 20:23 倉敷市真備町箭田 住民 救助要請(母親が取り残されているかもしれない) 消防調整本部へ連絡 21:00 倉敷市真備町岡田 救助要請(2階で救助を待っている) 消防調整本部へ連絡 タクシー会社の屋根の上に○名が取り残されている 倉敷市真備町有井 21:21 自衛隊対応準備中(7/8 01:20、救助完了) 苫田郡鏡野町上森原 60才代男性1名が行方不明 警察・消防等で捜索中 警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡 倉敷市真備町尾崎 救助要請(母親と連絡がとれない) 1:20 倉敷市真備町川辺 川辺小学校で100名程度が孤立している 5:00 小学校に人影なし、避難済みと思料 倉敷市真備町呉妹 5:00 消防(奈良)が活動中 多数の要救助者が点在、詳細不明 8:40 まび記念病院 入院患者を転院させたい旨の依頼受け (県災害医療本部対応) 9:00 航空運用調整会議開催 9:04 名古屋市消防ヘリが岡山県に向け出動 9:23 鳥取県防災ヘリが岡山県に向け出動 9:30 第5回災害対策本部会議開催 9:48 総社市下倉 農機具を移動させようとした男性が行方不明 9:50 警察・自衛隊LOと情報共有、消防調整本部へ連絡 10:44 倉敷市真備町辻田 真備町辻田の森泉寺に20世帯が避難、食料等がない旨の連絡受け 7/9 22:3 倉敷市が対応済みであることを確認 笠岡市 11:12 笠岡市 行方不明者を遺体で発見との連絡受け 11:25 鏡野町 鏡野町 |崖崩れによりトラック10台が閉じ込められている。5:00から道路啓開活動を実施中 11:49 運転手は避難済みであることを確認 12:00頃 倉敷市真備町川辺 まきび病院 まきび病院の貯水槽の水が不足。給水支援要請受け 17:30 自衛隊に給水車派遣を依頼 12:45 総理指示を受け、被災自治体のニーズ調査を開始 入浴施設(浅口市健康福祉センター)との調整、輸送手段の確保、支援計 12:50 \_\_\_\_\_ 12:45 倉敷市長 日 |ずぶ濡れの被災者を入浴させたい旨の要望受け 13:50 気象台: 県内全域に発令中の土砂災害警戒情報を解除 日 14:01 倉敷市真備町川辺 ガス臭がする。警察・消防確認中 15:00 倉敷市真備公民館 自主避難者 水や食料がない旨の連絡受け 警察・自衛隊LOと情報共有(→自衛隊対応) 60名が孤立、食料等もない 倉敷市真備町服部 警察・自衛隊 L O と情報共有(→自衛隊対応予定) 15:14 備中県民局:保健師6名を真備町へ派遣 15:30 第6回県災害対策本部会議開催 16:00 倉敷市真備町 真備町内の避難所に人があふれているとの連絡受け 16:50 浅口市健康福祉センターでの入浴支援開始を確認 まび記念病院内で孤立している入院患者等は自衛隊が夜を徹して救出する 17:00 予定であることを確認 17:09 自衛隊による入浴支援場所について倉敷市災害対策本部へ照会 高梁市落合町阿部 たいようの丘ホスピタル水不足につき給水支援要望受け 17:10 保健福祉部へ対応検討を依頼

時間	被害場所	架電元	被害(入電)概要	県		関係機関	
				時間	対 応 状 況	時間	対 応 状 況
					まきび病院の水不足との情報を受け、健康推進課が状況を確認 (→18:45 食料等は確保されており、支援不要と判明)		
				17:33 E	膏敷市災対本部との調整の結果、自衛隊による入浴支援場所について、岡 田・二万小学校に決定		
				17:50	まび記念病院:患者のうち50名は転院手続きが必要。スタッフ60名が救出待ちであることを確認		
	倉敷市真備町岡田	自衛隊	約40名が取り残されている。救出部隊を検討中				
				18:00 ដ	部隊運用調整会議		
18:05		県リエゾン	倉敷市は自衛隊による入浴支援場所について、岡田・二万小学校から真備総合運動公園への 変更を要望している				
18:53	新見市	新見市長	540戸(1270人)で断水。給水車派遣要請受け	19:15	合水・入浴支援を自衛隊に依頼		
	倉敷市真備町箭田	自衛隊	足が不自由な両親を連絡がとれないとの連絡あり。305施設隊対応中				
	倉敷市真備町箭田	自衛隊	70才女性の救助要請あり。305施設隊対応中(→遺体を確認)				
	倉敷市真備町辻田	自衛隊	人工透析患者の救助要請あり。305施設隊対応中				
				20:25	まび記念病院の入院患者の転院完了、残るスタッフ50名の支援は不要で あることを確認		
						22:25 厚生労働省	が県に到着